

MARCH!

AVEX MAGAZINE VOL.138

マーチ!

2

February

『現場で見つける
小さな気付きが僕のやりがい』

MARCH! INTERVIEW

—パイオニアチーム



今回は、新卒で入社した二人にインタビューをしてみたいと思います！
 多度工場パイオニアチームの仲間である、2020年入社の館さん、
 2021年入社の吉田さんに来てもらいました。
 お二人とも、本日はよろしくお願いします！

インタビュアー：総務経理部門 出口さくら

早速ですが、今どういった仕事をされているか教えてください。

館：僕は、これまでパイオニアチーム内でいろいろな役目を買ってきました。今は切削工程に携わっています。切削は、機械を使って円筒状の材料から製品の形を切り出す工程です。材料から加工する最初の工程なので、自分たちが製品の一番基礎を作っていることを意識して、後工程に不良を流さないようこまめに数値の確認をするようにしています。

吉田：僕も館さんと同じ「ベースライン」※で作業をしています。僕はまだ入社半年なので、切削機械の扱い方を教えてもらいながら、その他の付帯作業も行っています。正直雑務的なことが多くはあるんですが、重量物の運搬も含めすごく筋力を使うので、いい運動だと思って頑張ってます！（笑）

お二人が所属するパイオニアチームってどんなチームですか？

館：パイオニアチームは、同じ工場内でも1階と2階に分かれています。その分全体でのコミュニケーションの難しさがあります。でも、まとまって仲間意識を持っていますね。



Tachi Kimichika

パイオニアチーム 館 皇元
 入社2年目

吉田：他チームからも仲良さそうって言われますね！メンバーは僕らからすると年上の先輩が多いので、すごく学びになることが多いです。仕事についてだけでなく社会人としてのいろんなことを教えてくれるし、困ったときに聞きやすい頼りになる先輩ばかりですね。

吉田さんは入社から半年以上経っていますが、入社当初と比べて自分の変化を感じますか？

吉田：僕は文系卒で知識もなく、最初は本当に何も分からなくてチーム内での孤立感がありました。でもこの半年で先輩たちと積極的に話し、自分の信頼が大きく変化したように感じます。何も分からなくても早く認められなくて、なんでも一生懸命に頑張りました！

館さんから見て、吉田さんの成長はいかがですか？

館：飲み込みが早いです！僕たちの扱っているベースラインは刃物の種類が多くて、それぞれの役割や特徴、扱い方を覚えるのに苦労します。でも吉田さんはどんどん覚えてくれますし配属からずっと安定してこのラインに携わっているの、このまま極めてほしいです。今はまだ覚えたことをとにかくやる段階ですが、なぜそういう作業があるのか、何のためにやるのかと考えながら作業を効率化していけるといいですね。

逆に吉田さんから見て、館さんってどんな先輩ですか？

吉田：館さんは僕が入社した当初から、一つ上の先輩としていろんなことを教えてくれました。丁寧に細かいことまで教えてくれて頼りがいがあるし、他の先輩に聞いても覚えが早いと聞いてすごくできる人なんだ！と思いました。聞きやすいので、すぐに頼ってますね（笑）館さんに教わってよかったなと思います。今はその館さんをライバルだと思って、どうやったら追いつけるかと日々考えてモチベーションにしています！

※ベースライン
 あの「ハイエース」に搭載されている部品「ベースソレノイド」の製造ライン。パイオニアチーム内で加工しており、お客様の組立てラインで、OSV（オイルスイッチングバルブ）エンジン部分オイルポンプに搭載される構成部品の一つです。

いい先輩であり目標でもあるって、とてもいい関係性ですね！

館：僕からすると、吉田さんがミスしてくれるとそれを見て自分も作業を見直すことができるのでありがたいです（笑）

吉田：それはありますよね！先輩がミスしてくれると、怒られずに学べるからラッキー（笑）

見習いたい考え方ですね！館さんは、入社して1年半が経ちますね。自分の変化を感じますか？

館：今は、基礎の大切さを強く感じています。だんだん自分で考えられるようになってきたんですが、それは基礎的な知識を身に付けてきたからこそ、なぜそうなるのか？どうしたら何が起こるのか？と考えられるようになりました。最近は図面（製品の設計図）を読めるようになりより深く理解ができるようになりました！

仕事していてここがおもしろい！という点がありますか？

館：おもしろくもあり難しいところなんですけど、機械で生産すると言っても自分の手で刃物の角度などを調整することで大きく数値が変わります。ベースラインでは1本重要なドリルがあって、いつも数値が安定するようにどうしたらいいか考えて、狙い通りにいった時が一番楽しいですね！

吉田：現場で加工するときに見つける小さな気付きが僕のやりがいになってます。僕もベースラインで加工していて、溝を2か所削るための刃物があります。それを取り付けるときに小さな切りくずが付いているだけで数値が大きく変わります。何でなのかな？と考えて周りの先輩にも聞いて、やり方を改善してみてもうまくいったときはうれしいですね。この時は、作業時にしっかり機械をきれいにするだけで数値が安定することに気付きました。

二人が入社してから苦労したことはありますか？

館：仕事の優先順位を考えるのが難しいです。次の工程があるものを優先的にやる、あいてる人と役割分担するなど時間の使い方を決めるのに苦労しますね。

吉田：僕は新卒でもともと文系だったこともあり、覚えることが本当に多いです。イチから始めて全部分からないので、それをまずは覚えるのが大変でした。分からないことがあったらすぐに人に聞く！一人の人から教えてもらったことを他の人にも聞いてみると、違う角度から説明してくれて納得できたりします。

苦労があっても踏ん張ってくれているお二人が、今後目指す姿を教えてください！

館：自分が工学的な基礎知識をもっと覚えて、それを一律に教育できるようにしたいです。どうしても難しそうに見えることでも入り込んでみたら面白いので、そのハードルを下げて初心者でも簡単に作業できるようになるといいなと思います。

吉田：今は最初よりも製品や設備の知識を得ることができたので、これからは今起きている問題を改善するために、よりよくするためにどうしたらいいか？と自分で考えられるようになりたいですね。そして、館さんより早くサブリーダーになる！です（笑）館さんを追い越す！！

館：まじっすか（笑）そしたら僕は、ベースラインを吉田さんに任せてインドネシア出向させてください！！（笑）

高い目標があっていいですね！これからも変わらず互いに切磋琢磨していきましょう。ありがとうございました。



Yoshida Syunya

パイオニアチーム 吉田 峻也
 入社1年目

12/22 桑名北高校企業見学

桑名北高校2年生20名が桑名先進工場に来られました。高校生からの質問の際には、オリバンスTの石川さん(2021年入社、桑名北高校出身)に協力いただき、実際に働いてみての感想やイメージとの違いなど、より詳しい内容を話していただきました。高校の先輩のリアルな話に高校生は興味津々でした。



12/24 みらせんジュニア熱田教室 クリスマスパーティー

いつもお世話になっているみらせんジュニア熱田教室に行ってきました！

サンタさんの格好でクリスマスにちなんだ物を皆さんにお渡しすると、凄く喜んでくれました。

皆さんの喜んでくれる顔を見ると元気になります！

2022年もよろしくお祈りします。



2021年の締めくくりに、「感謝報恩」の想いで 従業員の皆様へクッキーをプレゼントしました！

今回お願いしたのは、認定NPO法人ポパイ様が運営する、名古屋市北区のもーやーこさんです。ポパイは生活介護、地域活動支援、障害者支援などを行う団体で、障害者の方々が協力し500名分のクッキーを総動員で作ってくれました！そして、みなさんで納品にも来てくれました。

お近くの方は是非一度お立ち寄りください。



12/29 サクセステー

2021年最終出勤日に、サクセステーが実施されました。普段から細かく2S+清掃はしているものの、1年間の汚れがたくさん溜まっている部分もあったかと思います。1日かけて清掃し、設備も工場内もとても綺麗になっていました。従業員の皆様、清掃お疲れさまでした。

2022/1~ 下期経営指針 動画視聴

2019年までは毎年12月に会場で開催していた「目標成果発表会」ですが、本年も動画にて従業員の皆様にご覧いただく形をとらせていただきました。

2021年度上期の反省から下期の目標を全従業員で共有し、一人一人が目標へ向かう気持ちで頑張りましょう！！

動画投影期間：1/17(月)～2/4(金)



1/10 成人の日

プロテックチーム 1名
オリバンスチーム 1名
パイオニアチーム 1名
アルミバルブチーム 2名

2020年4月に新卒で入社した社員含め、5名の方が成人を迎えました！
成人おめでとうございます！！
これからもますますの成長を期待しております！



NEXT UP

01

2月7日(月)～11日(金) 椋山女学園大学 インターンシップ

今年も椋山女学園大学の学生2名がエイベックス本社でインターンシップに参加頂けることになりました！社会勉強の一つとしているんなことを学べると良いですね。楽しみにお待ちしております。

【受け入れ部署：総務経理部門・営業グループ・安全環境グループ】

02

2月21日(月)～23(水) 中部大学工学部 インターンシップ

中部大学工学部宇宙航空理工学科から2名の学生がインターンシップにお越しになります。受け入れは桑名先進工場、技術革新グループ、自前化推進プロジェクトにて受け入れ予定です。特に桑名先進工場勤務の方へはご迷惑をお掛けするかもしれませんが、お声かけのほどよろしくお願いたします。

03

2021年度下期ステップアップシート提出について

下期「ステップアップシート」のご提出をお願いします。目標成果発表会の動画を見ていただき、業務推進書にならって個人の目標をご記入ください。

提出期限：2022年2月7日(月)

ご提出は総務経理部門まで、よろしくお願いいたします。



TSUBUYAKI

担当者のつぶやき

今月のつぶやき担当の鈴木です。毎日、寒い日が続いていますね・・・今年、例年より雪が降ると言われています。年末の雪もかなり積もりましたね、大きな事故もなくホッとしています。まだまだ1月、2月も降る可能性は、十分にあります。道路の凍結で転倒や事故などの危険、電車の遅延など、色々と支障が考えられます。少しでも、リスクを避けるために1人1人が雪に備えて安全に過ごせるといいですね。「備えあれば患いなし」です！

機械保全士技能検定を受験された方の中からプロテックチームより2名の従業員に受験へのきっかけや感想などを伺いました。

技術革新グループ チームリーダー
伊阪 友一さん

機械保全士検定 2級 受験

最初はQC検定以外にも機械系の資格を取りたいと思い、社内でも推奨されていた機械保全技能士検定を受けたのが始まりです。実際に受けるにあたり勉強をしていくと、普段の業務の中で何となく行っていた作業がなぜ行っているのか、普段触っていた設備がどういう仕組みで動いていたのかということについての理解を深めることができました。メカ好きの方は受けてみると面白いと思います！

プロテックチーム チームリーダー
安達 昌央さん

機械保全士検定 2級 受験

元々、保全には興味があったのと海津の時から設備の修理や管理を重点で行っており、もっと自分のレベルを上げていきたいと思い受験しました。落ちましたが…

マナビトでは引き続き、研修や検定等でスキルアップを図る従業員をご紹介します。情報提供もお待ちしております！



AVEX SPORTS COLUMN

2022年抱負

日本一へ挑戦

2022年を迎え、再び、日本一への挑戦です！

昨年はコロナの影響で無観客試合が続きました…。今年こそは多くの方にエイベックスのアスリートが頑張っている姿、日本一になる姿をお見せできたらと思います！

引き続き応援のほど
よろしくお願いいたします！



01

ご当地ラーメン（東日本）
厳選詰め合わせ 6店舗 12食セット



冬といえばラーメン！東日本の有名店詰め合わせです。東日本には醤油系などあっさりしたラーメンが多いので、こってりからは引退したあなたにも！！

03

GREEN SPOON
ゴロゴロ野菜スープ 4食セット



ラーメンやビールばかりでは健康に悪い！私は健康を大切にするんだ！というあなたへ…野菜たっぷり、お腹一杯になるおいしい！と SNS でも話題のスープを4食セットでどうぞ。ダイエット中の方にも最適です。

やってきました！2カ月に1回のお楽しみ、プレゼントコーナーです。今月号は、総務経理部門 出口のオススメ3選です。ご応募はQRコードから必要事項記入の上、お送りください！
<応募期間> 2022年1月20日～2月20日

応募はコチラ→

INEDIT ビール&牡蠣のギフト

超高級三ツ星レストラン「エルブジ」。世界最高のレストランに5回も選ばれるなど、世界一予約の取れないレストランとして名を馳せています。その「エルブジ」が誇る天才シェフと、スペイン No.1 ソムリエがコラボして造り出した「究極のプレミアムビール」が、この INEDIT（イネディット）です。「セレブを迎えるためのビール」をコンセプトに生まれた「イネディット＝前例のない」という名の高級発泡酒。特殊醸成により繊細な香りを表現し、フルーティーな香り、スパイスの効いた絶妙な甘さが特徴です。泡立ちはクリーミーかつソフト、柔らかな余韻を長く感じます。冬の幸・牡蠣とともに、ご自宅でセレブリティな一時をお過ごしください。



02

スラマツパギ！
Selamat Pagi!
ASM



オフの日覗き見：ゴルフ編



間違い探しではありません（笑）
中山さんインドネシアでの初ラウンドで、宮崎社長とウェアがかぶってしまったようです。

今月の Selamat Pagi! ASM は、インドネシア工場メンバーのオフの日の様子と年末仕事納めの様子をお届けします！日本では寒い日が続いていましたが、常夏の様子が伝わってきて、とても羨ましいですね！

12月30日はASMの仕事納めでした。写真の様子は、クリスマスイブに今年1年間お疲れ様という気持ちを込めて、従業員全員にお弁当とジュースを配り、みんなで乾杯をして食べたときのものです。インドネシアの方々には、本当にイベントのようないつもと違うことが好きで、些細なことでもみなさん本当に喜んでくれました！



POINT
ちなみに

イスラム教の人はクリスマスのお祝いをしないので、クリスマスパーティーではなく年末のお疲れ様パーティーとして行われたそうです。こういったところからも宗教や文化の違いを感じることができますね。



3 すべての人に
健康と福祉を



episode 04
すべての人に健康と福祉を

世界では5歳になる前に命を落としてしまう子供が年間約520万人いると言われてます。アフリカのサハラより南の地域では、13人に1人の子供が5歳未満で亡くなっており、これらの地域では妊娠中や出産するときに亡くなるお母さんも多くいます。抵抗力の弱い子供にとっては、先進国であればすぐに治療ができる病気であっても、命を失ってしまう原因にもなります。途上国の小さな子供がなくなる原因として多いのは、肺炎や下痢です。『予防』が行き届かず十分な治療が受けられないことで、残念ながら命を落としてしまっている現状があります。世界が協力し感染症の予防に取り組んできたことで感染する人は減っていますが、それでもまだ亡くなる人が多くいるのが現実です。全ての人が正しい感染症の予防法を知ることによって健康で長生きできる社会をつくることができます。それと合わせ性に関する教育も必要となります。途上国では妊娠・出産で命を落とすお母さんが多くいます。望まない妊娠をしないため、それにより亡くなる人を減らすためにも、性の知識を持つことが大切になります。福祉とは、最低限の幸せな生活を送るために社会が援助するサービスのことで、教育や文化、医療、労働など幅広い分野にわたります。日本では当たり前に行われる福祉サービスでも途上国では、その環境が整っていないことが多くあります。こうした環境の整備もこれから解決しなければならない課題となっています。

それでは私たちにできることはなんでしょうか？
普段、自分が健康でいるためにやっていることに、どんなことがあるか考えてみましょう。新型コロナウイルスがここ数年続く中、手洗い・うがい・マスク着用は私たちの日常になったのではないのでしょうか。こうした行動は自分自身を守るだけでなく、他人にうつすことを防ぐことにもなります。また日本発で世界に注目されているものに「母子健康手帳」があります。子供の成長や予防接種の情報などが記録され、健康や発達・成長に関する情報も読むことができ、お母さんと子供の健康を守ることにとても役立つ手帳です。このほかにも募金や検診の定期的な受診などさまざまな取り組みが考えられます。今一度、自分にできることを考えてみるのはいかがでしょうか？

- POINT.01 医療が行き届かず、救えるはずの命が奪われ続けている。
- POINT.02 子供から大人まで、あらゆる人が健康でいられる。
- POINT.03 安心して暮らせる福祉サービスが受けられる。



CHECK! 6

- ワクチン募金などをする
- 健康診断、検診を定期的に受ける
- 健康に気遣った生活を実施する
- 手洗い・うがい・マスクをする

2022

新年挨拶



2022年1月1日
エイベックス株式会社
代表取締役社長 加藤 丈典

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族の皆様と共に新年を無事に迎えられた事と思います。まずは今年の抱負を語る前に、エイベックスの取り巻く環境をお話致します。昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、3密を避ける為今までの常識が許されない生活の変化がありました。また電動化、自動運転等の100年に1度の自動車業界大変革時代の中、上期は東南アジアでのロックダウン・半導体の影響で自動車生産が止まり休業を設定しないといけない状況になり、昨年も今まで以上にたくさんの出来事、変化が激しい年になりました。そのような変化激しい環境の中、新型コロナウイルス感染リスクがある中でも、皆様方一人一人が「顧客中心主義」（お客様に育てられ・お客様に評価して頂き・お客様に給料を頂く）を実践して頂き、常に良品を生産することを追及し、供給責任を果たせたことを、皆様に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

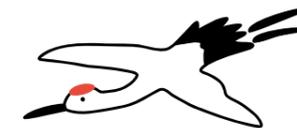
また私個人としては新型コロナウイルスの感染が拡大している中、お客様に大変恵まれた環境の中で仕事をさせて頂き、皆様に決められた日にきちんと給料を支払うことができたことに改めてありがたい環境にいることに気づき、お客様・従業員の皆様・地域の皆様に支えられ、本当に感謝の気持ちでいっぱい的一年でした。

しかしながら中長期的にみれば、エイベックスの主力商品であるオートマチックトランスミッションのバルブスプール・リニアソレノイドプランジヤは、自動車の急速な電動化の流れの中、2030年には売上の50%減少予測、またお客様の海外生産の加速による現地調達化、グローバル化に伴い激しい品質・価格での競争ととてつもないスピードで刻々と状況が変化し予断を許さない状況です。

取り巻く環境として変化が激しい年になりますが、2022年は2030年ビジョン売上100億円を目指し市場創造ロードマップ・技術ロードマップの達成のスタートの年になります。「世界中から仕事が集まる工場」「食品工場以上のきれいで美しいシンプル・スリム・コンパクトの工場」をコンセプトに、電動化・ブレーキ・建機・農機向け次世代製品案件の受注活動、インドネシアでの量産開始等大変忙しくなりますが、明るい将来に向けた第一歩を踏み出したいと思っております。

100年続く会社を目指して今年のおねがいを皆様にさせて頂きたいと思っております。エイベックスの経営ビジョン高精度小物・切削研削を「極める」プロフェッショナル集団を目指しております。時代が変化しても、生産する商品が変化しても「世界中から仕事が集まる工場」を目指し、「ぶれずに・こだわり」を持って「高精度小物・切削研削加工の技能・技術を極める」ことが会社を永続的に成長と繁栄を導くものと考えております。

一人一人がプロ意識を持って仕事に取り組んでください。



■「プロ」とはお客様の期待に答える（良品をつくり続ける）・感動させる！

①常に「良品を生産」することを追求する

■技能員のプロとしての役割

- ・自分がつくっている製品を品質チェック標準通りにつくり、測定して記録を残す
- ・自分が使う設備に愛着を持つこと「2S+清掃」と「PM」ができる
- ・自ら考え、自ら行動する現場力向上 ゼロゼロ活動による改善活動の推進

■検査員のプロとしての役割

- ・不良品を流さない（誰よりも正確に・はやく・良品か不良品か判断できる）
（エイベックスの品質を保証する最後の砦 外観検査要領書に基づいて不良を流さない）

②全員が、お客様に感動を与える人材になる

- ・誰にも負けない自分の強みを一つ持つ！（例：誰よりも早く・正確に段取りできる）
- ・全員参加で世界一「2S+清掃」と「あいさつ」のできる工場（こだわり）
- ・お客様からあたえられた納期に対して、3日前に回答・提出する！
- ・何でも自前でできる技能・技術を習得する。

一人・一人が「プロ」として目標を持ち、目標を達成することにより仕事に対して「やりがい・いきがい」を感じて働くことができる会社づくりを今年もしていきたいと思っております。

今年も昨年以上に変化が多く忙しい年になると思っておりますが、明るい未来に向けてご理解とご協力を頂き、変化を楽しみ、健康・安全第一で、皆様とご家族が幸せで明るい年となるよう祈念して、新年の挨拶とします。

以上

◇一步一步着実に前進・行動して豊かな人生を送ろう◇

行動指針 〔勤勉で、明るく、元気に、素直（明元素）〕

成長指針 〔目標設定・スピード・プラス思考・良い習慣〕



